

科目名	基礎情報工学			担当教員	高城秀之		
学年	情報工学科3年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分野	専門	授業形式	講義	科目番号	07I03_30970		
学習目標	情報工学の様々な分野で必要となる基本的項目について網羅的に、その概要を理解する。高学年で教授される個別の専門科目の理解がより円滑になされるよう、本授業を通じて専門用語等の概念的知識を身につけてもらいたい。また、本授業受講後には、基本情報技術者試験の合格レベルに達することを目標としている。						
進め方	情報工学の基礎科目として、コンピュータのハードウェア・ソフトウェアの両面についての基礎的内容について講義を行う。本授業は基本情報技術者試験の標準カリキュラムに準じて行う。講義と平行して適時、過去の基本情報技術者試験問題を解くことで各自の理解度の確認を行う。						
履修要件	特になし						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. 授業ガイダンス(2)			アルゴリズムとデータ構造論の基礎的内容について理解する D2:1-3			
	2. コンピュータの処理方式(2)						
	3. リストの実装方法(2)						
	4. スタック, キュー(2)						
	5. 計算量と2分探索木(2)			コンピュータにおけるデータの表現方法について理解する D2:1-3, D4:1			
	6. 2進数の計算(2)						
	7. データ表現その1(2)						
	8. 前期中間試験(1)						
	9. データ表現その2(2)			コンピュータの基本構成を理解する D2:1-3, D4:1			
	10. 情報圧縮の原理(2)						
	11. 固定小数・浮動小数の表現方法(2)						
	12. コンピュータの構成と種類(2)						
	13. 記憶素子の種類(2)			記憶装置の種類および記憶の原理について理解する D2:1-3, D4:1			
	14. 記憶階層(2)						
	15. 主記憶装置の原理(2)						
	16. 前期期末試験(1)						
	17. 補助記憶装置の種類と構成(2)			ファイルの基本構成および記録方法について理解する D2:1-3, D4:1			
	18. ファイルとは(2)						
	19. ファイルの編成法(2)						
	20. ファイルの記録媒体と記録方法(2)						
	21. 磁気ディスクの記憶容量(2)			データベースの概要について理解するとともに、簡単な SQL 文を書くことができる D2:1-3, D4:1			
	22. データベース(2)						
	23. SQL(2)						
	24. システム開発の基本行程(2)						
	25. 後期中間試験(1)			システム開発の概要について理解する D2:1-3, D4:1			
	26. システム開発手法(2)						
	27. システム設計とプログラム設計(2)						
	28. プログラムの開発とテスト(2)						
	29. オペレーティングシステムの役割(2)			オペレーティングシステムの概要について理解する D2:1-3, D4:1			
	30. 多重プログラミング(2)						
	31. プロセスの状態遷移(2)						
	32. 主記憶管理手法(2)						
	33. 学年末試験(1)						
評価方法	定期試験の成績を85%, 授業態度, ノート等を15%で総合評価する。						
関連科目	ソフトウェア設計論, デジタル回路Ⅱ, 計算機システム, データベース, 基本ソフトウェア情報構造論						
教材	真図解 基本情報技術者 ー初歩から学べて合格できる 基本情報技術者 【午前】問題集						
備考	特になし						